要請番号（JL52425A55）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
マラウイ	H131 栄養士	20～45歳のみ	個別	交替3代目	2年	・2025/3・2026/1・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

カスング県病院

3）任地（ カスング県カスング ） JICA事務所の所在地（ リロングウェ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽで 約 2.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先である公立県病院は、首都リロングウェから北に約125㎞、人口約85万人を有するカスング県に位置する総合病院である。同時に県の保健行政も担当し、管轄する地域のヘルスセンター(診療所)とともに同県の地域住民へ保健・医療サービスを提供している。1967年開院。病床数は約250床、常勤医師数4名、看護師約80名。住民への診療、投薬は無料。2022年11月に米国USAIDの支援により高依存性集中治療室が開設され、地域の中核医療機関としての役割が期待されている。2015年度から2代にわたり栄養士隊員が派遣された。

【要請概要】

1）要請理由・背景

マラウイの医療機関における医療従事者の充足率は、地域によって異なるが約30～50%と慢性的な人材不足が課題となっている。配属先病院では、院内および地域巡回で患者や地域住民へ栄養指導をする栄養士が1名在籍しているのみである。人材不足も深刻であるが、特に糖尿病や高血圧などの非感染性疾患(NCDs: Non-Communicable Diseases)患者や入院患者等への的確な食事療法・栄養指導ができる人材がおらず、配属先は同患者への食事療法に関する助言ができる人材を求めており、隊員の要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

以下のうち、隊員本人の経験を生かし派遣時点での配置職員と相談した上で実施する。
1. 週2回のNCDs外来における高血圧や糖尿病患者への栄養指導、食生活習慣改善への助言等を行う。
2. 一般外来および入院病棟においてHIV/AIDS患者や結核患者に対し、また産婦人科において妊婦や産褥期の母親への栄養指導を行う。
3. 同僚栄養士等が実施する地域巡回に加わり、地域住民の栄養状態の把握、母子の栄養改善や生活習慣病予防のための啓発活動に取り組む。
4. 上記1～3.のほか、地域の学校での栄養改善指導、院内外施設における地元の食材を活用した献立等の提案を行う。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務机、椅子

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
病院長(医師、40代、男性)、NCD担当医師2名(30～40代、男性・女性)、病院配属栄養士(30代、男性)、栄養改善兼務看護師数名(30～40代、男性・女性)

活動対象者:
外来・入院患者、地域住民等

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	その他	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（栄養士）

[学歴]：（大卒）　備考：同僚への助言に知識が必要

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：同僚への助言に経験が必要

[参考情報]：

・管理栄養士の資格があることが望ましい。

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）　気温：（10～30℃位）　[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可　電話可）　[水道]：（安定）

【特記事項】

マラウイでの栄養士資格登録の際に、6週間の実習が義務付けられている。実習登録時には、TOEIC、英検等の英文証明書の提出が求められる。業務および日常生活では英語が通じるが、患者への説明には現地語(チェワ語)が必要となるため、赴任後の現地語学訓練で学習する。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.